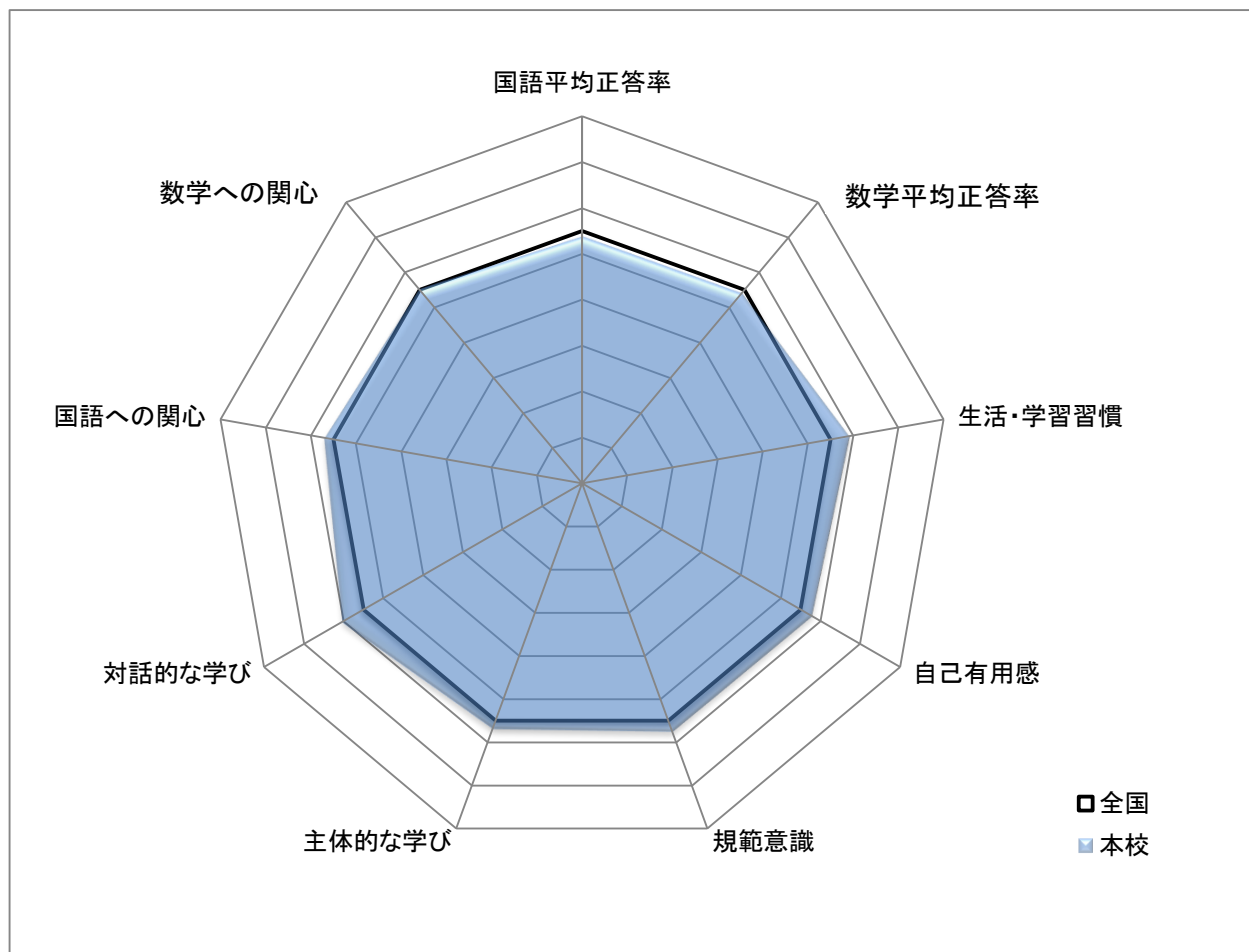


●各領域における、全国平均正答率及び、全国の肯定的回答合計値を基準とした場合の、本校の様子。



《現状把握》

・国語の話すこと・聞くこと、話す・聞く能力は東京都や全国の平均を上回っています。また、国語の関心・意欲・態度、読む能力、数学の数と式、資料の活用は、全国の平均を上回っています。
 ・生徒は落ち着いて授業を受けています。その雰囲気は、朝礼や避難訓練に整然と集合する様子からも知ることが出来ます。

《授業改善のポイント》

・基礎的な知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力に基づく問題を解決する能力を確実に身に付けさせるため、「授業のねらい」を絞り、生徒に「わかった」「できた」という実感をもたせられるように、指導方法を組み立てていくことを目指しています。
 ・各教科への関心や意欲が高く授業は落ち着いて行われています。生徒の知識・理解の質を高め、資質や能力を育む「主体的・対話的で深い学び」を目指します。そのためには、授業の創意工夫や教科書、教材等の活用改善に努めます。

《チャートの特徴》

グラフからも読み取れるように、各教科への関心が高く、「教科の授業の内容がわかりますか」との問いに、肯定的に答えた生徒は、国語88.4%（全国80.1%）、数学77.9%（全国74.6%）と授業に満足している割合が全国より多いことがわかります。なお、「対話的な学び」「主体的な学び」「規範意識」「自己有用感」「生活・学習習慣」で全国平均を上回っています。しかし、正答率は国語と数学ともに全国平均正答率を若干下回っています。

《家庭・地域への働きかけ》

「瑞三文武両道8か条」を策定しています。
 ①しっかりと朝食を摂る。②決まった時間に排便する。③余裕をもって登校する。④授業に集中する。⑤適度に運動する。⑥毎日2時間勉強する。⑦毎日お風呂に入る。⑧しっかりと睡眠をとる。を守ることを働きかけています。